受賞名：優秀賞
タイトル： 大きな声の大きなおまわりさん
氏名： 岩田　結優香
小学校名：島根県　安来市立広瀬小学校　四年

　わたしがバスに乗っていたら、運転手さんがブレーキをかけて止まりました。すると、後ろからサイレンを鳴らして、パトカーが先をいそぎました。それを見て、わたしの後ろに乗っていたお姉さんたちから「なんか…おまわりさんってこわいよね。」という声が聞こえてきました。わたしの知っているおまわりさんは、お姉さんたちの言っていたこわい人では、ありません。わたしが小学校へ、入学して初めてのバス通学をするとき、家の一番近い横だん歩道に、おまわりさんが立っていました。「おはよう。」と大きなおまわりさんから、大きな声であいさつをされてとてもきんちょうしました。わたしは小さな声で「おはようございます。」と返すのがせいいっぱいでした。それから、その大きなおまわりさんは、夏の暑い日も冬の寒い日も、雨の日までカッパを着て、横だん歩道で立って安全にわたれるように見守ってくれました。わたしも大きなおまわりさんが、最初は少しこわかったけれど、毎日大きな声で「おはよう。」と言ってバスに乗ったわたしに、「行ってらっしゃい。」と笑顔で言ってくれるおまわりさんのおかげで、元気になって力がわいてきました。わたしは、一年生になった時、ゆう気を出していつも見守ってくれているおまわりさんに自分からあいさつをしてみようと思い朝、「おはようございます。」といつもより、大きな声で言ってみました。大きなおまわりさんは大きな手をふって、「おはよう。」と返してくれました。すごくうれしくて、明日から自分の方からあいさつをしようと、決めました。それから、おまわりさんと学校のことや、地いきのことや、たくさんお話をしました。おまわりさんは、わたしが二年生の時、他の所へ行くことになりました。わたしは、毎日見守ってくれていた大きなおまわりさんと、会えなくなるのが悲しかったですが、おまわりさんは、わたしに「地いきの人やお友達に自分からあいさつしてごらん。みんな
幸せな気持ちになるからね。」と教えてくれました。わたしはいつでも、どこでも、だれにでも大きな声であいさつができるように、がんばっています。だから、わたしの、知っているおまわりさんは、大きな声であいさつをしてくれて、元気をくれる毎日事こから子どもたちを守ってくれる、やさしいおまわりさんです。きっと大きなおまわりさんは、次の場所で大きな声であいさつをして、みんなの安全を見守ってくれていると思います。だから、わたしも大きな声であいさつをして、事こにあわないように気をつけて生活をします。大きなおまわりさんに次に出会った時、元気な体で大きな声で、あいさつができるようにしたいです。